

日本共産党の  
2議席は

# 暮らし守る確かな力です

千代松市政はバクチ合法化の法律もできないいうからカジノ誘致に躍起となり、職員を8人も配置（兼務）し、誘致のためのシンポジウムに約200万円も使っています。しかも大多数の市会議員は「カジノ誘致」決議に賛成するなど千代松市政に追随しています。

市民アンケートでも「千代松市政は市民の声を聞かない独裁市政です。こども園反対の署名は充分集まつたのにも

**勇気と正論**  
で一貫して  
市政をリード  
ムダを削って財源確保を  
大開発優先と  
同和行政の誤りを唯一主張

日本共産党は、市の赤字財政の根本的な原因である関西空港だのみの大型開発や不公正な同和事業の見直しを一貫して求めてきました。  
同和行政を終結し、新たなムダづかいをやめれば、財源も確保できます。  
いま千代松市政はカジノ誘致など、再び開発だのみの市政をすすめようとしています。市民の福祉と教育第一のまともな自治体をつくるため、勇気と正論で市政をリードする日本共産党を大きくして下さい。

みんなと一緒に協力し実現します  
豊かな自然環境いかした安心して暮らせるまちへ

- 市民の声で動く市政・市議会に
- ・市政のチェック強化
- ・同和行政の終結
- 地元商工業、農林漁業の振興で地域活性化
- ・住宅リフオーム助成制度の創設
- ・新規就農者への支援策拡充
- ・若者の就労支援
- 暮らし、福祉、教育を守る
- ・避難経路の安全確保
- ・コミュニティバス運行の改善
- ・下水道普及率の向上

給料や年金が下がり続けるなか物価や税金があがり、本当に暮らしが苦しくなっています。こんな時だからこそ泉佐野市政が、市民の福祉、教育に知恵と力をだすときです。日本共産党は、暮らしと子育て応援の市政と市議会にかえるため全力つくします。

## 届け公約実現へ全力

**子ども医療費助成拡充、中学校給食実施へ**

子ども医療費助成は、多くの市民のみなさんと力を合わせて、通院で就学前まで入院は中学卒業まで拡充することができます。中学校給食についても、府の補助制

度ができる前から、父母の皆さんの願いをとどけ、実施を求めてきました。来年度より実施されることになりました。

**市民の願い第一で  
市民と協力第一で**



日本  
共産党



**大阪で4番目に高い  
国保料の引き下げを  
その財源はあります**

国保料は4人家族・所得200万円で約45万円、300万円では約60万円で府内で4番目に高い国保料です。「払いたくても払えない」と滞納率は約23%に達しています。いま国保会計は5億4千万円の黒字（平成24年度決算）です。府内では多くの自治体が、国保料の引き下げへ一般会計から財源を出しています。泉佐野市でも黒字の取りくずしや一般会計からの繰り入れをすれば、保険料引き下げは十分に可能です。

